

患者さまへ

当センターでは、より良い精神科医療を目指し、2016年4月より  
BADO（Basis Dokumentation）を導入しました。

BADOは、患者さまの診療情報を統一された項目に沿って数値化  
し、当センターで行われた精神科医療の内容を客観化しようとする  
データセットです。その際、患者さまの情報は、個人が特定されな  
い形に加工されています。また、データ管理には細心の注意を払っ  
ております。

なお、BADOによって得られたデータは、より良い精神科医療の実  
現を目的として、統計的な形で学会等に発表される場合がありま  
す。当センターホームページにもその一部を掲載しておりますの  
で、ご覧ください。

皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

2025年4月23日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター

所長 小林 桜児